

枝光

第13号

北九州市立枝光小学校

文責 梶原 秀朗

令和7年 9月10日(水)

【学校教育目標】

「自ら学び 豊かな心をもって
たくましく生きる子どもの育成」
～笑顔が輝き、思いやりのある子どもたちに～



前期後半が始まって2週間が過ぎました。子どもたちは、元気いっぱい学校生活を送っています。まだまだ暑い日が続きますが、保護者の皆様及び地域の皆様におかれましては、どうか体調に十分気を付けられてください。

※今、学校では・・・Part 7

○ シェイクアウト訓練（9月1日）・・・全学年

今から約100年前に発生した関東大震災に因み、本校では毎年9月1日前後にシェイクアウト訓練を行っています。シェイクアウト訓練とは、地震から身を守るための3つの安全行動「まず低く、頭を守り、動かない」を、場所を問わず一斉に行う防災訓練です。どの学年も地震アラートが鳴った際に、素早く身を守る行動ができました。ご家庭でもこの機に防災についてお子さまと話をいただければと思います。

○ 思春期健康教室（9月1日）・・・4年生

思春期健康教室では、思春期の子どもが、健全な健康づくりをすることができることや心身の変化を正しく理解し、相手や自分自身の心と身体を大切にするを目的として実施しています。子どもたちは、助産師さんの説明を熱心に聞きながら、胎内体験や赤ちゃん抱っこ体験をしました。



人形で、赤ちゃん抱っこ体験中!!



○ スクール救命士（9月3日）・・・5年生

北九州市消防局の方を講師としてお招きし、「スクール救命士」の授業を実施しました。心肺蘇生法やAEDの使い方を学んだ後、模型を使って心肺蘇生法に挑戦しました。子どもたちが消防局の方の話を熱心に聞き、一生懸命心肺蘇生法に挑戦している姿を見て、命を守る大切さをしっかり学んでいるなと感心しました。



消防士の方の話を熱心に聞く5年生!!



次ページも
ご覧ください

○ スポーツ庁アスリート全国学校派遣プロジェクト「アスリーチ」(9月9日)・・・6年生

元全日本代表のバレーボール選手の方から「アスリートならではの」の指導を通して、子どもたちは、できる喜びやスポーツの意義等について学びました。また、子どもたちは、「まずやってみることの大切さ」や「チームで声をかけあうなど、コミュニケーションの大切さ」等スポーツに限らず生きていく上で大切な心構えをバレーを通して学ぶことができました。そして、子どもたちのアスリートの話を真剣に聞く態度が何より大変すばらしかったです。



アスリートの話を真剣に聞く6年生!!



パンケーキ(レシーブ)練習中!!

※新しいタブレットで積極的に学習を進めています!!

前号でもお伝えしましたが、9月1日(月)から新しいタブレット「Chromebook」で子どもたちは学習を行っています。学校では、このタブレットは北九州市からの貸与品であるので大切に、ルールを守って使用するよう指導しています。ご家庭にも「Chromebookの約束」や「Chromebookの使用に関して」等の資料を配布しています。Chromebookは、使用履歴が全て自動で残ります。また、破損した場合には、修理費用を保護者負担していただく場合もありますので、ご家庭に持ち帰った際には、正しく安全に使用するようご指導願います。



タッチペンを使って操作中!!

※枝光っ子サポート会の皆様、テレビの寄付をありがとうございました!!

9月8日(月)から各学級では、新しくなったテレビで学習を始めました。このテレビは、枝光っ子サポート会総会でご承認いただいた65型のテレビです。開校120周年事業の前倒しによるサポート会の皆様からの寄付です。従来の50型より画面が大きいので、画面が見やすいと子どもたちは話していました。このテレビを今後も末永く大切に使用していきます。



65型

50型